

ハルモニの声に耳を澄まそう！心傾けよう！

二度と戦争を起こさないために。再び女性の人権が奪われないように。

5月23日(木) 13:00～15:30

岡山市男女共同参画社会推進センター

「さんかく岡山」 (岡山市北区表町三丁目)
TEL: 086-803-3355



お話

金福童ハルモニ & 吉元玉ハルモニ

尹美香さん

(韓国挺身隊問題対策協議会代表)

*

ミニライブ

よしだよしこさん

(シンガーソングライター)



安倍首相は「『慰安婦』の強制連行はなかった」主張し、国際社会から批難を浴びています。多くの苦難を経験した「慰安婦」被害者たちは、「二度と自分たちのような被害者を生み出さないで」「二度と戦争をしないで」と訴え続けてこられました。しかし安倍政権は憲法改正や戦争のできる国づくりをもくろみ、準備しています。本当に大切なのは人々の生活を守り、平和や人権が尊重される社会を築くこと。今回、韓国からお二人の被害者が来日。中国・関西地方でご自身の体験を証言し、平和の大切さを訴えられます。高齢にも関わらず、日々病と闘いながら、残された日々を未来の世代に託そうとしているハルモニの声に耳を傾け、歴史の真実と向き合いましょう。

参加費：1,000円 (学生さんは無料)

定員：100名 (先着順)

申込み：T & F：086-277-7522 (市場)

メール：kei3@po1.oninet.ne.jp

主催：「慰安婦」問題を考える女たちの会・岡山

共催：メンズリブフォーラム岡山 (他交渉中)

協賛：日本軍「慰安婦」問題解決全国行動



*キム・ボクトン
(金福童)
ハルモニ

1926年に慶南・梁山で出生(6女中4番目)。家庭は比較的裕福だったが土地を失い父が亡くな

て無一文になり、母に育てられる。学校には4年まで通った。1941年に区長と班長により「テイシintai」に行けと脅迫を受け、台湾を経て広東、シンガポール、マレー半島、インドネシアなどの南方の慰安所を転々。シンガポールで敗戦を迎えるが、日本軍に連行され第10陸軍病院で看護訓練を受ける。米軍収容所を経て船で1946年釜山へ帰国。1993年「慰安婦」登録。現在はソウル麻浦区にあるシェルターウリチプで過ごす。

*キル・ウォノク
(吉元玉)
ハルモニ



1928年に平安北道・ヒチョンで出生。13歳(1940年)の時に父を刑務所から出すお金を稼ぐため

満州へ行ったところ、ハルビンの慰安所に。1941年性病にかかり帰国。1942年ごろ中国の石家荘で再び日本軍の「慰安婦」に。1945年仁川へ帰国。1954年からは富川でよるず屋、露天商、卸売商などの商売で生計をたてる。1958年養子を迎える。1998年「慰安婦」登録。現在はソウル麻浦区にあるシェルターウリチプで過ごす。